



地域リハビリテーションケース会議 50 回記念シンポジウム

地域の包摂力アップに向けて、私たちは何ができるか？

北九州市では保健・医療・介護・福祉の関係者が事例を通じて多職種間における連携の仕方や支援方法、地域資源等を学ぶ「地域リハビリテーションケース会議」を開催してきました。

今回は 50 回を迎える節目にあたり、日本リハビリテーション病院・施設協会会長の齊藤正身先生にご講演いただきます。ケース支援に加えて重要な視点となる「地域への働きかけ」について一緒に考えてみましょう。

お申し込みは、二次元コードからお願いします。皆様のご参加お待ちしております。

日時：令和 6 年 1 月 27 日（土） 13:30~16:30

場所：北九州市男女共同参画センター・ムーブ ホール

対象：保健、医療、福祉、介護の関係者、その他関心のある方

申込み方法：**令和 6 年 1 月 15 日（月）**までに右の二次元コード、
または下記 URL から申込みください。

(URL) <https://forms.gle/PoA5PW7FCFTdVFPE9>

参加費 無料



【基調講演】(仮)「どこでも誰でもできる！リハビリテーション」

講師：齊藤正身 氏（医療法人真正会 霞ヶ関南病院理事長、
日本リハビリテーション病院・施設協会会長）

【講演】「地域リハビリテーションケース会議が果たしてきた役割」

講師：浜村明德 氏（小倉リハビリテーション病院 名誉院長）

【シンポジウム】

コーディネーター：橋元 隆 氏（九州栄養福祉大学リハビリテーション学部 教授）

シンポジスト：白木裕子 氏（日本ケアマネジメント学会 副理事長）

宮永敬市 氏（北九州市保健福祉局地域リハビリテーション推進課長）



障害のある子どもや成人・高齢者とその家族が、住み慣れたところで、一生安全に、その人らしくいきいきとした生活ができるよう、保健・医療・福祉・介護及び地域住民を含め、生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織が協力し合って行う活動が「地域リハビリテーション」です。

問合せ先：保健福祉局地域リハビリテーション推進課 担当：福田、田中

TEL : (093) 522-8724 FAX : (093) 522-8772